

八千代市 自治連だより 第45号

発行日 / 2022年9月25日

発行元 / 八千代市自治会連合会

代表者 / 栗根 秀光

編集 / 八千代市自治会連合会編集委員会

発行部数 / 50,000部

自治連HP / <https://www.yachiyo-jichiren.org/>

八千代市コミュニティ推進課内 TEL:047-483-1151

平成25年10月15日の台風26号災害状況

大規模災害へ備える

皆さんは避難所運営委員会の活動を知っていますか



【必ずやって来る大規模災害】

近い将来、必ず発生すると言われている「首都直下地震」と「富士山噴火」は年々その可能性が上ってきています。また、本市においては「首都直下地震」の一つでもある千葉県北西部を震源とする直下地震は甚大な被害が想定されており、さらに台風や集中豪雨などの風水害も懸念されています。ひとたび災害が発生した場合、私たちは「当たり前の生活」を失うこととなります。「電気」「水道」「ガス」「通信」「交通」「物流」が遮断され、そればかりか「デパート」「スーパーマーケット」「コンビニエンスストア」「病院・医院」「銀行」「薬局」なども閉鎖せざるを得なくなります。私たちはこれらを失ったときどのように生活を継続していくのか、考えておく必要があります。

【まずは自宅で】

このような状況の中、少しでもストレスの軽減と減災のためには災害がまだ発生していない今こそ備えのチャンスであることを知る必要があります。自宅が無事であれば最低1週間、可能であれば2週間分の備蓄で自宅での生活を目指しましょう。

【自宅が危険なら避難所へ】

災害時は、市が建物の安全を確認した上で防災無線・メール等を通じて開設する「避難所」を知らせてくれます。まずはどこの「避難所」が開設されるか確認しましょう。その「避難所」のある地域ごとに「避難所運営委員会」が設置もしくは設置予定です。「避難所運営委員会」の委員は、地元の自主防災組織や自治会、市民団体の方々に構成されており、避難所が少しでも円滑に運営できることを目的に設置されました。



【避難所をみんなで運営する】

ただ、避難者は次のことを承知しておく必要があります。「避難所」は、ホテルや旅館でもありません。避難者はもちろんお客様でもありません。「避難所運営委員会」の委員も避難者同様の被災者となる可能性があります。「避難所」は委員を中心に避難者が協力して運営することが大前提となります。そのためにも日頃から「避難所運営委員会」の活動に積極的な協力をお願い申し上げます。

避難所運営訓練模様



寄稿者

八千代市自主防災組織連絡協議会会長 防災士
佐藤 寛（新島田自治会会長）

避難所運営委員会アンケート調査

大規模災害発生直後は市が直ぐに助けにくることは現実問題として不可能です。まずは発災直後から3日間・72時間の混乱期においては、生き残るための最低限のことを皆さん自ら行っていく必要があります。いざというとき慌てないよう早め早めの備えをお願いします。

※Q) 現時点で避難所開設した場合スムーズに運営できると思いますか？

(思わない場合の理由その他アンケート調査結果はHPに記載してありますのでそちらを御覧ください。)

名称	設置の有無	※Q	名称	設置の有無	※Q	名称	設置の有無	※Q
大和田小学校	○	思わない	南高津小学校	○	思う	村上北小学校	未定	
大和田南小学校	○	※会長未定のため未回答	新木戸小学校	○	思わない	村上中学校	未定	
大和田西小学校	○	思わない	みどりが丘小学校	○	思わない	村上東中学校	令和4年度	
大和田中学校	未定		陸小学校	○	思わない	八千代台小学校	○	思う
萱田小学校	○	思わない	陸中学校	○	思わない	八千代台東小学校	○	思わない
萱田南小学校	○	思わない	旧阿蘇小学校	未定		八千代台西小学校	未定	
萱田中学校	○	思わない	旧米本小学校	○	思う	八千代中学校	○	思わない
高津中学校	○	思う	旧米本南小学校	○	思う	八千代台西中学校	未定	
東高津中学校	○	思わない	阿蘇米本学園	未定		勝田台小学校	○	思う
西高津小学校	○	思う	村上小学校	未定		勝田台南小学校	○	思わない
高津小学校	○	思う	村上東小学校	令和4年度		勝田台中学校	○	思わない

○市政懇談会の開催

今年度は感染対策を講じた上で、市政懇談会を開催いたします。開催場所、時間の詳細は各地区自治連役員もしくは事務局にお問合せ下さい。

10月8日(土) 八千代台地区 10月16日(日) 勝田台地区
10月22日(土) 陸地区 10月30日(日) 村上地区
11月 5日(土) 阿蘇地区 11月26日(土) 大和田地区
23年1月26日(木) 役員会

○自治連検討部会設置について

課題・懸案事項を解決・解消するため、2つの専門部会を設置します。

1. 自治会・自治連への加入率向上に向けた部会
2. 「八千代市地域の安全・安心に関する協定」(令和2年1月22日締結)を機能させる検討部会

防犯講演会の開催

「最近の八千代市の犯罪情勢と対策について」外

八千代警察署生活安全課
課長 長沼 啓司様

令和4年11月14日(月)

午後2時～3時30分

市民会館小ホール

【編集後記】記事編集に際し、すべての避難所運営委員会からご回答をいただきました。誠にありがとうございました。市民の皆さまには、近い将来の大規模災害に備えて、今号の記事の内容に留意され、避難所のある地域ごとの避難所運営委員会の活動に、日頃から積極的なご協力をお願いしたいと思います。(栗根)

自治連の最新情報、要望や意見等はこちらから



八千代市避難所運営委員会アンケート結果一覧

八千代市自治会連合会

No	名称	設置の有無	構成人数と主な所属	最近の活動内容	今後予定している活動内容	避難所開設時にスムーズに運営できると思いますか	思わない場合の課題は	その他自由意見
1	大和田小学校	○	PTA3名 防災会7名 学校2名 他1名	9月19日 避難所運営訓練	8月24日 運営委員会予定	思わない	・人手の問題、経験不足	・地域の中の避難所のあり方。 ・災害時の避難所と地域の連携
2	大和田南小学校	○	※会長未定のため未回答					
3	大和田西小学校	○	学校PTA・おやじの会8名 自治会・防災会10名 学校2名 市職員11名	6月5日 打ち合わせ会	9月 避難所開設訓練(受け入れなし) 令和5年3月 振り返り、次期予定確認 次期以降4月、9月、3月定期開催予定	思わない	・ご指摘の通り、ノウハウがまだない。 ・そもそも近隣人口に対し小学校の受け入れ容量が圧倒的に足りない。 ・防災に向けた近隣住民の意識が低いように見受けられる。 ・避難できている方が多すぎる。 ・当避難所は高齢の方でも介護が必要かつ介護者が一緒に受け入れられない可能性が高い。 ・学校のバリアフリーが進んでいない。 ・足の悪い高齢者等が段差の多い学校で用をたせるか諸問題大	・避難所運営委員も避難者でかつ地域貢献ボランティアなので、戸当たり5円で充分なので、運営費をご協力いただけると助かります。ボランティアの方にはお茶ぐらい出しても罰は当たらないかと。3000円×3回＝9000円で充分です。 ・その他はフリーソフト等活用。 ・本避難所の周辺は築40年の木造も多く、地震に見舞われた場合は通電火災(復電火災)で周囲は火の海になると容易に想定できます。自治会運営のなかで感電遮断機の各戸進められたらいいと思います。1世帯3000円かからないと思います。 ・地震を想定すると疑問が残りますが、その他の自然災害で避難所を開設した場合は紙ではなくWEB媒体での安否確認がスムーズな避難所運営に必要と考えます。わからないではご自身の命は守れません。デジタル難民に向けた講習等が必要と考えます。そんなイベントで恒例の方と若年層のコミュニケーションも作れると考えます
4	大和田中学校	未定						
5	萱田小学校 萱田南小学校 萱田中学校	○	各自治会・防災会・PTA等で42名で構成(学校・市職員含まず)	6月25日 今年度活動計画・避難所運営マニュアルの概略説明・今年度役員選任等 7月30日 総合防災訓練に向けての避難所開設訓練	10月1日 避難所開設訓練での振り返り(7月30日の訓練内容について) 令和5年 運営委マニュアル見直し、5年度活動計画案等協議	思わない	・開設できると思われるがスムーズにできるかどうかは実践してみないとわからない。 ・災害発生の日時により委員会の構成員が開設に携われるかどうかは不明。	
6	東高津中学校	○	12名(構成人員記載なし)	6月10日 打ち合わせ会議	10月 避難所開設訓練	思わない	・防災意識が低いと思われる。	

八千代市避難所運営委員会アンケート結果一覧

八千代市自治会連合会

No	名称	設置の有無	構成人数と主な所属	最近の活動内容	今後予定している活動内容	避難所開設時にスムーズに運営できると思いますか	思わない場合の課題は	その他自由意見
7	西高津小学校	○	防災会(5)7名 学校2名 市職員6名			思う		
8	高津小学校 高津中学校	○	高津小2名 高津中3名 高津小PTA1名 高津中PTA1名 高津小避難所防災会1名 高津中避難所防災会1名 防災会2名	各校避難所運営会議 6月29日 南高津小学校 7月5日 西高津小学校 7月20日 高津小学校	今年度の高津地域防災訓練は南高津小学校で行う予定	思う		
9	南高津小学校	○	各自治会6防災会6名 学校2名 学校避難所防災会1名 市職員2名			思う		・訓練を数多く実施し本番時にしなくて済むように、訓練の中で話し合っています。
10	新木戸小学校	○	自治会6名 防災会9名 PTA3名 社福1名 民生委員1名 関係機関(鉄道・スーパー警察等)7名	5月19日 第1回運営委員会 6月24日 事務局会議 8月2日 第2回書面会議	10月18日 第3回委員会 11月20日 避難所開設訓練 令和5年2月14日 第4回委員会	思わない	・人手、特に地域住民代表が何人参集するか疑問 ・実務的訓練不足、例えば炊き出し訓練にて備蓄食料以外でどう対応すれば良いか？等	・防災倉庫のスペース不足対策が必要。第2防災倉庫の手配とか
11	みどりが丘小学校	○	5自治会20人体制	6月 顔合わせ 8又は9月 訓練 12月 活動振り返り 2月 担当引継ぎ	9月4日 訓練予定(見学は限定的で実施)	思わない	・船橋市のように、自主防災プラスして指導できるチームを入れないと、八千代市ではまともに動かせないと思う。 ・危機管理側も理解していると思うが職員数も不足している事からそういう形に切り替えた方が楽だと思う。 ・自治会側も認識が不足しているのもある。	・現状を認識していない事、他市での取り組みを情報収集や視察などをして方がいいかと思う。 ・自分の自治会内とか庁内での会議では先に進まないです。ハード面は予算で出来ますがソフト面？ ・社協が協定などを締結して進めようしていますが、バラバラの様ですし、協定ありきでは危険です、社協の会費負担なども自治会としても課題となっているし、その点も整理する必要があります。
12	睦小学校 睦中学校	○	睦小・睦中学校長 PTA各校2名 地区自主防災会5名 青少協1名 スクールガード1名 社協1名	6月18日 活動説明会	11月19日 運営訓練 令和5年2月25日 次年度計画策定	思わない	・災害時避難所に入れる人はかなり少なくなると思われる。 ・実践訓練がまったく足りない為機能出来ないのでは ・毎年半数以上が交代してしまう為、スキルが積みあがらない。 ・メンバー自身に減災への取り組みがされていない。	・運営委員への減災の意識改革が必要 ・具体的な防災の取り組みを徹底する事が急務 ・その為には今後、起こりうる災害がどのようなものが想定されているか具体的にすることが大事である。 ・その上で今 何が必要であり 運営委員としてどのような行動が必要なのかを明確にする。

八千代市避難所運営委員会アンケート結果一覧

八千代市自治会連合会

No	名称	設置の有無	構成人数と主な所属	最近の活動内容	今後予定している活動内容	避難所開設時にスムーズに運営できると思いますか	思わない場合の課題は	その他自由意見
13	旧阿蘇小学校	未定						
14	旧米本小学校	○	自主防災組織6名 社福2名 障害者部会1名	7月16日 第1回避難所運営委員会開催	10月2日 小規模安全確認訓練 11月6日 小規模安全確認訓練 令和5年2月5日 小規模安全確認訓練	思う		
15	旧米本南小学校	○	自治会4名 防災会14名 自治会分科会4名 市職員7名	6月15日 第1回避難所運営委員会開催・各部署の担当分担・防災倉庫資機材確認	9月 第2回避難所運営委員会 11月 合同防災訓練	思う		
16	阿蘇米本学園	未定						
17	村上小学校	未定						
18	村上東小学校 村上東中学校	未定	※令和4年設置予定だったが、コロナ禍で延期					
19	村上北小学校	未定						
20	村上中学校	未定						
21	八千代台小学校	○	自治会2名 学校PTA4名 学校2名 社福1名 防災会2名 民生委員2名 市職員2名	7月4日 打ち合わせ	10月29日 「ふれあいフェスタ」(社福主催)で避難所運営委員会のブース開設	思う		

八千代市避難所運営委員会アンケート結果一覧

八千代市自治会連合会

No	名称	設置の有無	構成人数と主な所属	最近の活動内容	今後予定している活動内容	避難所開設時にスムーズに運営できると思いますか	思わない場合の課題は	その他自由意見
22	八千代台東小学校	○	自治会・防災会19名 学校3名 社福2名 民生委員2名 市職員7名	7月1日 令和4年度活動計画、避難所運営役割分担、連絡網確率・八千代市総合防災訓練について	10月28日 第2回避難所運営委員会 ①避難所開設運営委訓練 ②避難所開設運営委訓練の反省 令和5年2月3日 第3回避難所運営委員会 ①令和4年度活動結果について ②避難所運営ゲーム	思わない	・毎年委員会メンバーの半数が程度が交代してしまう為（特に防災会会長）	・委員会メンバーはせめて2年在籍してくれれば能力が向上すると思う。
23	八千代台西小学校	未定						
24	八千代中学校	○	3自治会14名 PTA1名 学校2名 民生委員1名 市職員7名	7月11日 運営マニュアルについて、令和4年度総合防災訓練について	11月27日 防災訓練及び避難所運営訓練	思わない	・過去2回程訓練を行ったがコロナ禍で受付時の健康状態チェックリスト作成に時間がかかり、受付時大渋滞になる。 ・チェックリスト項目が多い。項目を少なく、発熱位に減らしていきたい。	
25	八千代台西中学校	未定						
26	勝田台小学校	○	PTA1名 防災会10名 学校2名 社福1名 市職員9名	6月 第1回運営委員会	8月 第2回運営委員会	思う		
27	勝田台南小学校	○	PTA・防災会11名 学校2名 オブザーバ3名	7月15日 令和4年度避難所運営委員会	10月 運営委員会・運営マニュアルの見直し 令和5年2月 令和5年度活動計画	思わない	・運営委員の防災会メンバは高齢化しているため、避難所を開設しても、運営の応援要員とはなり得ない。	
28	勝田台中学校	○	PTA2名 自主防災会6名 自治会2名	6月7日 第1回運営会議開催	10月14日 運営会議予定 令和5年2月10日 第3回運営会議予定（運営マニュアル見直し）	思わない	・開設の経験値が無いため、開設・運営・避難所運営の動きノウハウが不足	・構成メンバーの大半は1年で交代してしまうため、経験値の積み重ねが難しい。 ・避難所開設・運営ノウハウが必要と思われる。